



2022 労働条件闘争 要求集約(2/24現在)

概況

- 2月24日9時時点で、正社員(フルタイム)組合員は238組合、短時間(パートタイム)組合員は100組合、契約社員組合員は47組合が要求書を提出した。合計86万人強の組合員要求となっている。
- 同組合の比較では、要求の総額・賃金引き上げ分(ベア等)いずれも前年を上回っているとともに、ほぼ2020闘争時点の要求額に戻している。
- 要求総合計の引き上げ率(単純平均)は、短時間(パートタイム)組合員(3.69%)が正社員(3.25%)を上回っており、格差是正に向けた要求が進んでいる。
- 75組合が労働時間改善の要求を行った。労働時間短縮は、51組合の平均で年間所定労働時間24.7時間減、所定休日2.9日増となっている。勤務間インターバル規制や連続勤務日の上限規制といった連続労働の規制は44組合が要求した。
- 育児・介護と仕事の両立支援は27組合が要求し、うち16組合は改正育児介護休業法への対応を含む要求を行った。また、外国人の就業環境の整備に向けた就業規則等の多言語化、不妊治療休暇制度の整備の要求を掲げている組合も出てきている。

1. 正社員(フルタイム)組合員の要求状況

- ① 要求額の確認できる238組合の要求総合計の単純平均は8,855円(3.25%)、賃金体系維持分が明確な134組合の賃金引き上げ分の単純平均は4,079円(1.41%)である。
- ② 前年2021闘争と比較できる234組合では、総合計で前年より731円・0.25%の増額要求となっている。なお、2020闘争時との比較では-163円・-0.11%と、ほぼ2020闘争の同時点要求額に戻している。
- ③ 部門別で同組合の比較をすると、製造産業部門では前年と比較し総合計・ベア等共に大幅な増額要求となっており、2020闘争時とほぼ同額の要求となっている。流通部門も同様である。一方、多くの部会(業界)で依然コロナウイルス感染症の影響を色濃く残す総合サービス部門は、2020闘争時の要求額には戻し切れていないものの、前年より増額要求をしている。
- ④ 規模別では、単純平均で要求総合計の率において300人未満の組合が3.46%と、300人以上の組合(3.12%)を上回っている。

【前年同組合比較(比較可能な234組合の集計)】

		総合計(制度昇給、ベア等込)				賃金体系維持が明確な組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計					
		組合数 人数	2022要求		前年比較		組合数 人数	2022要求		前年比較	
			額	率	額	率		額	率		
単純 平均	全体計	234組合	8,883	3.26	731	0.25	130組合	4,080	1.41	784	0.26
	製造産業部門	72組合	8,444	3.29	1,537	0.56	33組合	3,538	1.26	1,684	0.56
	流通部門	126組合	9,094	3.20	219	0.05	80組合	4,402	1.51	331	0.11
	総合サービス部門	36組合	9,024	3.41	910	0.29	17組合	3,616	1.23	1,170	0.40
加重 平均	全体計	305,758人	9,201	3.12	548	0.17	223,127人	4,229	1.41	799	0.25
	製造産業部門	50,677人	9,485	2.98	2,216	0.70	42,347人	3,336	1.07	2,602	0.81
	流通部門	223,392人	9,145	3.12	90	0.02	161,383人	4,565	1.53	289	0.09
	総合サービス部門	31,689人	9,140	3.34	1,112	0.43	19,397人	3,379	1.08	1,113	0.36

※参考【前々年同組合比較(比較可能な 234 組合の集計)】

		総合計(制度昇給、ベア等込)					賃金体系維持が明確な組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	2022 要求		2020 比較		組合数 人数	2022 要求		2020 比較	
			額	率	額	率		額	率	額	率
単純平均	全体計	234組合	8,833	3.24	-163	-0.11	122組合	4,015	1.39	-40	-0.02
	製造産業部門	71組合	8,464	3.31	-88	-0.08	32組合	3,540	1.27	57	0.02
	流通部門	125組合	9,011	3.16	-44	-0.04	72組合	4,304	1.48	-90	-0.03
	総合サービス部門	38組合	8,939	3.38	-696	-0.39	18組合	3,704	1.27	-11	-0.03
加重平均	全体計	306,364人	9,186	3.11	-46	-0.02	196,236人	4,133	1.38	-43	-0.01
	製造産業部門	50,403人	9,499	2.98	-207	-0.08	42,073人	3,335	1.07	37	0.00
	流通部門	223,282人	9,128	3.11	10	0.00	133,861人	4,486	1.51	-70	-0.01
	総合サービス部門	32,679人	9,098	3.33	-181	-0.07	20,302人	3,460	1.12	-30	-0.02

【要求状況(要求額の確認できる 238 組合の集計)】

		総合計(制度昇給、ベア等込)				賃金体系維持が明確な組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計			
		組合数 人数	要求		組合数 人数	要求			
			額	率		額	率		
単純平均	全体計	238 組合	8,855	3.25	134 組合	4,079	1.41		
	300人以上	145 組合	9,003	3.12	102 組合	4,249	1.44		
	300人未満	93 組合	8,626	3.46	32 組合	3,537	1.31		
加重平均	全体計	307,718 人	9,183	3.11	229,644 人	4,239	1.41		
	300人以上	296,886 人	9,200	3.10	224,882 人	4,254	1.41		
	300人未満	10,832 人	8,736	3.37	4,762 人	3,516	1.30		

2. 短時間(パートタイム)組合員の要求状況

- ① 要求額の確認できる 100 組合の要求総合計(制度昇給、ベア等込)の単純平均は 37.0 円(3.69%)となっている。前年と比較できる 96 組合の単純平均額は 2.0 円の増額要求となっている。
- ② 要求総合計の単純平均引き上げ率 3.69%は正社員の 3.25%を上回っている。

【要求状況】

	総合計(制度昇給、ベア等込)		
	組合数 人数	要求	
		額(円)	率(%)
単純平均	100 組合	37.0	3.69
加重平均	507,193 人	40.6	4.00

【前年同組合比較(比較可能な 96 組合の集計)】

	総合計(制度昇給、ベア等込)				
	組合数 人数	2022 要求		前年比較	
		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	96 組合	37.3	3.74	2.0	0.14
加重平均	498,418 人	40.8	4.02	2.5	0.17

※参考【前々年同組合比較(比較可能な 96 組合の集計)】

	総合計(制度昇給、ベア等込)				
	組合数 人数	2022 要求		2020 比較	
		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	96 組合	37.0	3.66	-3.3	-0.44
加重平均	502,127 人	40.7	4.01	-3.4	-0.44

3. 賃金以外の労働条件改善の要求状況

- ① 75 組合が労働時間改善の要求を行った。労働時間短縮は、51 組合の平均で年間所定労働時間 24.7 時間減、所定休日 2.9 日増となっている。勤務間インターバル規制や連続勤務日の上限規制といった連続労働の規制は 44 組合が要求した。
- ② 定年制度改定については、41 組合が 65 歳定年制を要求した。また、70 歳までの就業確保措置は 10 組合が要求した。(現時点で 224 組合が定年年齢を 65 歳以上、または定年制廃止としている。)
- ③ 均等・均衡処遇の取り組みでは、全組合が正社員との格差の点検に取り組んでおり、そのうち一時金(パートタイマー33 組合、契約社員 12 組合)、退職金(パートタイマー14 組合、契約社員 11 組合)、家族手当(パートタイマー16 組合、契約社員 5 組合)等の要求を行っている。
- ④ 育児・介護と仕事の両立支援は 27 組合が要求し、うち 16 組合は改正育児介護休業法への対応を含む要求を行った。具体的には、就業規則の見直し、個別の制度周知・意向確認の徹底、男性の育児休業取得促進、職場の要員配置の見直しなどとなっている。
- ⑤ 20 組合がハラスメント対策を要求し、うち 12 組合はカスタマーハラスメント対策を含む要求を行った。具体的には、カスタマーハラスメント対応マニュアルの整備と周知、相談窓口の周知などである。
- ⑥ そのほか、外国人の就業環境の整備に向けた就業規則等の多言語化を 2 組合が、不妊治療休暇制度の整備を 3 組合が要求した。

以上

			2022賃金闘争							
			正社員				短時間組合員			
組合名	部門	部会	要求（一人平均）				要求（一人平均）			
			総合計	率	引上げ分	率	総合計	率	引き上げ計	率
東洋紡労働組合	製造産業部門	繊維素材	8,246	2.70	3,051	1.00				
カネボウ労働組合（クラシエ）	製造産業部門	繊維素材	7,779	2.83	2,748	1.00				
ユニチカ労働組合	製造産業部門	繊維素材	7,681	2.75	2,795	1.00				
ダイワボウ労働組合	製造産業部門	繊維素材	7,034	2.68	2,689	1.00				
倉敷紡績労働組合	製造産業部門	繊維素材	7,317	2.54	2,886	1.00				
シキボウ労働組合	製造産業部門	繊維素材	7,180	2.62	2,741	1.00				
日東紡績労働組合	製造産業部門	繊維素材	9,336	3.11	3,000	1.00				
日清紡労働組合	製造産業部門	繊維素材	8,267	2.61	3,311	1.04				
富士紡績労働組合	製造産業部門	繊維素材	8,017	2.74	2,922	1.00				
住江労働組合	製造産業部門	繊維加工	9,505	3.05	4,838	1.55				
セーレン労働組合	製造産業部門	繊維加工	10,650	3.84	6,150	2.22				
グンゼ労働組合	製造産業部門	衣料・スポーツ	8,926	2.81	3,176	1.00				
全東レ労働組合連合会	製造産業部門	化学	9,626	3.13	3,098	1.00				
旭化成グループ労働組合連合会	製造産業部門	化学	10,825	3.13	3,461	1.00				
帝人労働組合	製造産業部門	化学	9,460	2.83	3,344	1.00				
クラレグループ労働組合連合会	製造産業部門	化学	9,439	2.87	3,303	1.00				
東京応化工業労働組合	製造産業部門	化学	10,313	2.90	4,165	1.17				
四国化成労働組合連合会	製造産業部門	化学	6,892	2.35	2,932	1.00				
マルエツ労働組合	流通部門	スーパーマーケット	9,824	3.18	5,000	1.62	33.76	3.02	30.07	2.69
DCMユニオン	流通部門	住生活関連	9,243	3.22	5,088	1.77	52.87	5.67	51.59	5.54
スギ薬局ユニオン	流通部門	ドラッグ関連	8,543	2.80						
エディオン労働組合	流通部門	家電関連	10,342	4.00			40.00	3.96		
全イゾミ労働組合	流通部門	GMS	9,012	3.62			33.57	3.33	22.16	2.20
ダイエーユニオン	流通部門	スーパーマーケット	9,303	2.97	6,832	2.18	32.10	3.04	28.20	2.67
セブン&アイ労連 イトーヨーカドー労働組合	流通部門	GMS	8,694	2.49	4,673	1.34	39.03	3.58	35.51	3.26
上新電機労働組合	流通部門	家電関連	10,983	3.13	7,553	2.15	81.80	7.37	72.40	6.52
オークワ労働組合	流通部門	スーパーマーケット	8,886	2.82	6,696	2.12	66.30	6.62	62.68	6.25
フジグループ労連 フジユニオン	流通部門	GMS	8,884	3.28	5,415	2.00	27.80	2.63	21.00	1.98
コーナン商事ユニオン	流通部門	住生活関連	9,500	3.36	4,500	1.59	20.00		20.00	
ウエルシアユニオン	流通部門	ドラッグ関連	9,788	3.03	4,124	1.28	46.80	4.81	31.80	3.27
アルペン労働組合	流通部門	専門店	9,716	3.15	4,500	1.46				
ライフ労働組合	流通部門	スーパーマーケット	10,265	3.51	5,000	1.71	40.00	3.76	33.00	3.18
アークスグループ労働組合連合 ラルズ労働組合	流通部門	スーパーマーケット	11,543	3.99			54.60	5.86	48.40	5.20
セブン&アイ労連 ヨークベニマル労働組合	流通部門	スーパーマーケット	8,671	2.79	5,083	1.64	40.00	2.90	27.00	2.90
いなげや労働組合	流通部門	スーパーマーケット	9,348	2.92	3,519	1.10	26.19	2.47	22.20	2.09
カスミグループ労働組合連合会 カスミユニオン	流通部門	スーパーマーケット	9,503	3.52	4,539	1.68	40.00	3.88	40.00	3.88
イトリテールワークスユニオン	流通部門	GMS	9,116	3.06	5,407	1.81	25.70	2.56	20.10	2.00
赤札堂労働組合	流通部門	スーパーマーケット	8,962	3.52	6,502	2.55				
ニトリ労働組合	流通部門	住生活関連	11,691	3.37	6,351	1.83	48.60	4.62	42.00	3.99
原信労働組合	流通部門	スーパーマーケット	10,313	3.78	5,700	2.09	40.00	4.08	40.00	4.08
ドミーユニオン	流通部門	スーパーマーケット	10,597	3.66	6,246	2.15	48.00	4.67	45.00	4.38
平和堂労連 平和堂労働組合	流通部門	GMS	8,382	2.91	5,251	1.82				
さとう労働組合	流通部門	スーパーマーケット	9,062	3.46	5,000	1.91	33.57	3.29	25.00	2.45
万代ユニオン	流通部門	スーパーマーケット	8,892	3.04	4,087	1.40	40.80	4.01	35.16	3.46
イズミヤ労働組合	流通部門	GMS	7,206	2.48	4,681	1.61	34.38	3.27	28.50	2.71
コープこうべユニオン	流通部門	スーパーマーケット	7,422	2.05	4,041	1.12	33.00	3.07	30.00	2.79
全プリマハム労働組合	総合サービス部門	フード	9,610	3.09	8,045	2.58				
すかいらーくグループ労連 すかいらーく労働組合	総合サービス部門	フードサービス	7,900	2.35	3,400	1.01				
ジョリーパスタユニオン	総合サービス部門	フードサービス	9,500	2.98	3,727	1.17	22.00	1.93		
全木曽路労働組合	総合サービス部門	フードサービス	7,000	2.37	3,000	1.01				
餃子の王将ユニオン	総合サービス部門	フードサービス	7,000	2.10						
トリドールグループ労働組合	総合サービス部門	フードサービス	9,955	3.73	3,463	1.30				
イオングループ労働組合連合会 イオンディライト労働組合	総合サービス部門	インフラサービス	10,404	3.70			29.00	2.43	24.00	2.01
イオングループ労働組合連合会 イオンリゾットサービスユニオン	総合サービス部門	生活サービス	12,840	4.16	4,909	1.59	47.08	3.80	30.99	2.50
ブラザー販売労働組合	総合サービス部門	生活サービス	11,550	3.77	3,060	1.00				

【問い合わせ】
企画局（広報担当・鈴木）
電話 03-3288-3520